

ヤリイカ冬季来遊群の 2012 年漁期の漁況予測結果

2012 年漁期（8 月～翌年 2 月）に青森県～北海道渡島～岩手県で漁獲されるヤリイカ冬季来遊群の漁況予測を行ったので、その結果をお知らせします。

【予測結果】

前年並みの低水準

予測漁獲量：974 トン

前漁期（2011 年 8 月～2012 年 2 月）の漁獲量 824 トンに比べて 118%

最近 5 ヶ年（2007 年～2011 年）の平均漁獲量 1,213 トンに比べて 80%

【解 説】

1. 漁獲状況の推移

1985 年に 696 トンと最低となって以降、増加に転じ 2000 年頃まで 2,000 トン～4,000 トンで推移した。2000 年以降は減少傾向となり、2002 年と 2007 年を除き、1,000 トン～1,500 トン程度で推移し、2008 年以降は 1,000 トン前後で推移している。

2. 漁況予測の方法

予測対象：2012（H24）年 8 月～2012（H25）年 2 月のヤリイカ冬季来遊群の漁獲量

予測海域：青森県～北海道渡島～岩手県

予測方法：当該海域の漁期序盤（8～11 月）と漁期全体（8 月～翌年 2 月）の漁獲量には高い相関（ $R^2=0.8171$ ）があり、算出された関係式に下記①②③の漁獲データを代入して求めた。

- ①青森県の漁獲データ：日本海の沖合底びき網漁業を除いた青森県全域の 8 月～11 月の漁獲量。
- ②岩手県の漁獲データ：岩手県全域の 8 月～11 月の漁獲量。
- ③北海道の漁獲データ：北海道渡島海域の 8 月～11 月の漁獲量。

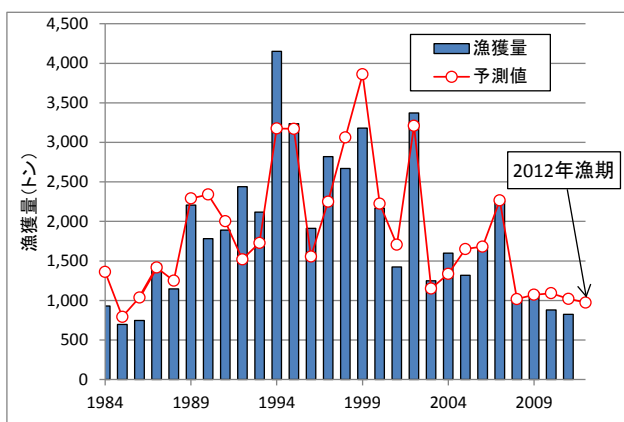


図 1 青森県～北海道渡島～岩手県におけるヤリイカ冬季来遊群の漁獲量の推移及び予測値

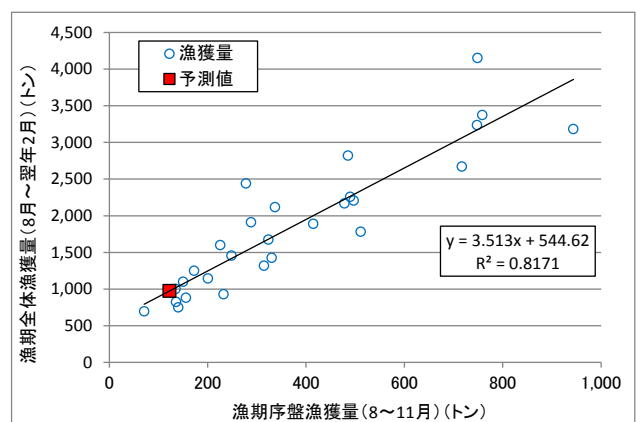


図 2 漁期序盤と漁期全体の漁獲量の関係